●+■⇒★▼● パートナーシップがつくる地域の未来!

「地域に芽生えた小さな活動を育みたい」そんな活動をみんなで応援します
グリーンプロモーション「エコひいき」事業　リコー中部株式会社

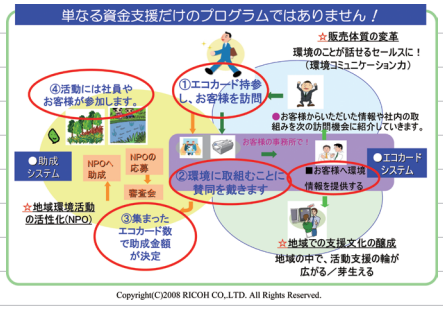
この事業は、「訪問販売」と言う本業の中で「何が出来るのか？」を追求することから生まれた事業です。

◆私たちの想い

1．地域に芽ばえた活動を育みたい
2．環境について語れる社員に
3．地域の環境活動支援の輪を広げたい

◆助成が実現するまで

事業は2つのシステムで成り立っています。



1．エコカードシステム

エコカードは、お客様から頂く賛同書です。弊社が用意する準備金は、この「エコカード」の集まったポイント数に応じて、助成につながります。

つまり、弊社だけで「市民活動を応援しよう」と思っても、お客様に賛同していただかない限り、助成にはつながりません。

2．助成システム

実際に活動しているNPO、市民グループに資金助成する仕組みです。

特徴は「資金助成」のみならず「活動への参加」です。

助成先の決定は、最終的には全社員と希望される「賛同を頂いた」お客様の投票で決まります。

＜参考＞

過去7年間の実績（東海／北陸　7県）

賛同を頂いた事業所　　：10,800事業所
助成応募を頂いたテーマ：377テーマ
助成テーマ　　：57テーマ（52団体）

◆補完事業として

リコー中部（株）経営統合を機に2008年より社員全員が「活動参加」、過去の助成先との「継続的関係維持」として「環境デー」を実施し、更なる社員啓発と地域環境活動の支援を実施しています。

お問い合わせ：経営企画室CSR推進部環境推進G
052-527-6825

地域とめざす持続可能な発展
NPO法人 浅間山麓国際自然学校

NPO法人浅間山麓国際自然学校は、活火山浅間山を中心に高峰高原、湯の平高原、池の平湿原、湯の丸高原など手つかずの自然が残り、日本有数の高山蝶の生息地として、また多種多様な高山植物の宝庫として知られている浅間山麓地域に拠点を置き、残された大自然を次世代に継承するとともに、子供から大人まで多くの方々に自然の素晴らしさ、自然の大切さ、自然とのかかわり方など環境に対する意識の向上を図りながら浅間山麓地域の振興・発展を目指して様々な活動を行っています。

主な活動は、上信越高原国立公園浅間地域の自然環境保全活動として利用者と雄大な自然環境が共生できるような遊歩道の整備や誘導看板の整備統一などの景観整備、湯の丸山レンゲツツジ群落と高山蝶などの動植物保全保護活動などを行っています。環境教育活動として、子供から大人まで多くの方々に自然体験や里山体験、農業体験の場を提供しています。

ツリーハウス作り

また、浅間山麓地域は長野県と群馬県との境に位置し6市町村を活動エリアとしているため、6市町村との連携により広域的な視点から観光振興や地域振興を考える日本風景街道「浅間ロングトレイル」や浅間山麓周辺と東京駅周辺地域との連携により地域の活性化を目指す「浅間山麓地域元気アッププロジェクト」、地域住人の方々や各種団体との連携協力により国立公園の保全や利用促進を図るための「民間活動支援方策検討委員会」などの広域的なプロジェクトに取り組んでいます。

稲刈り体験

昨年、渡辺パイプ㈱アサマ2000パークにより開設された「高峰高原ビジターセンター」に事務所を置き、本年で開校5年目を迎えるまだまだ若輩NPO法人ではありますが、広域的な視点に立ち地元の方々とともに地道な活動を続け、持続可能な山麓地域の発展を目指して行きたいと考えています。

お問い合わせ：0267-23-3124